

国・地方連携会議ネットワークを活用した男女共同参画推進事業

(報告)

議 員 名 : 日本BPW連合会 松原 敏美

【開催趣旨・目的】

女性の経済活動への貢献が、現状ではまだまだ正しく認識・評価されているとはいえません。女性の経済活動の現状を把握し、活躍を阻害する問題点を探ることは、喫緊の課題と考えます。

2010年のAPECWLNのパネル1及び仙台で開催した関連シンポジウムの成果を踏まえ、さらに女性の経済活動を充実・強化するために、各界、各層を横断する女性リーダーのネットワークの形成を目指すシンポジウムを実施しました。

【シンポジウム等の名称・テーマ】

シンポジウム

香川発！女性と経済活動ーネットワークづくりが女性の経済活動を支援するー

【日時】 平成23年12月17日(土) 午後1時～4時

【場所】 香川県高松市サンポートかがわ国際会議場

【参加者数】 162名

【プログラム】

第1部 リレー・レポート(基調講演に代えて)

経済界で活躍している女性たちがどのように活動しているか、あるいはその女性たちの経済活動への貢献が正しく認識・評価されているか、また地方都市での現状と問題点など、日本の女性の経済活動の現状についてそれぞれの立場から発言。

第2部 パネルディスカッション(1部の報告を受け、会場の発言を盛り込んで)

女性の経済活動への貢献が正しく認識・評価されるため、そして「地方から元気を」広げていくための問題点の共有化及び解決策・ノウハウの情報交換など、会場との対話を通して、地方から女性の経済活動を支援するネットワークの拡充を図る。

レポーター及びパネリスト

岩田 喜美枝 氏 株式会社資生堂 副社長

武川 恵子 氏 内閣府大臣官房審議官(男女共同参画局担当)

木村 葉月 氏 香川県中小企業家同友会 女性委員会委員長

藤井 寿美子氏 金両醤油(小豆島) 15代目当主修行中

コーディネーター 名取はにわ氏 元内閣府男女共同参画局長

【参加者からの主な意見】

・参加者のアンケートでは、『香川出身者の話でとても興味をそそられた。第一線で活躍されている女性の様々な職種や視点から話が聞け、今経済活動がどのような状況なのか、問題点はどこか等々学べて良かった。女性に関する地位の現状を認識させられ、またそれに屈せず活躍している方々に勇気もらった、4人の方々の生き方にとても魅力を感じた。』等と、『あっという間の3時間だった。もっと聴きたい、他の地方でも開催を』との声が寄せられました。

【シンポジウム等を通して得た成果（効果）】

・第1部リレー・レポートでは、それぞれ、経営者・行政担当者として取り組んできたこと、そのような取り組みにもかかわらず、経済への女性の参画が国際的に遅れている現状などが報告されました。



・第2部パネルディスカッション「ネットワークづくりが女性の経済活動を支援する」では、会場から寄せられた多数の質問・意見をもとに、女性が仕事を続けるための様々な取組の紹介、女性がもっと活躍できるためのポジティブ・アクションを進めるためのクォータ制の必要性、女性の成長に向けてのチャレンジの重要性、そしてそれらを実現させるためにネットワーク・連携が如何に大切かということについて熱気あふれる議論が展開されました。



【今後の課題】

・今回は男性の参加者も多く、「男女共同参画」にそれほど関心のない一般の方にも多く参加いただけました。経済分野での女性の活躍が社会にとって有益であることを、幅広く理解いただけるように、ネットワークを拡大するとともに強化し、さまざまな機会に発信していきたいと考えています。